

なよろ



名寄市観光キャラクター
「なよろう」



<http://www.city.nayoro.lg.jp/assembly/>

令和 7 年
第 3 回定例会
第 78 号
令和 7 年 11 月 1 日
発行

特集 

- 令和 6 年度 決算審査 Q & A ————— 2～3
- 名寄市立大学の経営に関する調査特別委員会報告 — 5
- きぼう（名川 朋宏さん、久保 伊都子さん）—— 16

11/27～ 第 4 回定例会予定

題字 名寄高等学校 ^{まつ さと みずき} 松里 泉希さん

- ◆一般会計
- ◆国民健康保険特別会計
- ◆介護保険特別会計
- ◆食肉センター事業特別会計
- ◆後期高齢者医療特別会計
- ◆名寄市立大学特別会計
- ◆名寄市病院事業会計
- ◆名寄市水道事業会計
- ◆名寄市下水道事業会計

令和6年度の各会計決算について、全議員で構成する決算審査特別委員会（山崎真由美委員長、谷 聡副委員長）で審議しました。

多岐にわたる課題について、担当課との質疑応答が行われました。

担い手育成確保事業費

問 除排雪担い手育成確保事業費補助金交付後の追跡調査は。

答 大型・大型特
殊免許取得補助金では、交付後3年間の勤務がない場合、返還いただくことになっている。追跡調査は行っていく。

歯科疾患検診事業費

実績と効果は。

問 40歳の市民を対象に生活習慣病の重篤化を予防。受診者アンケートでは良かったが多数。受診が増えるよう案内を増やす。



病院事業会計は

問 経営強化プランと現状の乖離については。

答 目標を達成できていない要因は、昨今の人件費や物価の高騰に診療報酬が追いついていないことにある。市長会や全国自治体病院協議会、医師会など関係機関を通して国に要望している。

地域通貨導入事業（300力）

問 地域経済への役割と課題について。

答 令和6年度は4億3700万円の実績。本年度は8億1200万円を運用し、経済効果が大きい。課題はチャージ環境でタブレットを配布し強化する。

博物館費

問 北国博物館での展示会が年間に特別展2回、企画展13回開催されている。そのうち図録等の資料集を発行した回は何回あるか。

答 令和6年度には発行していないが、今年度第52回特別展「排雪列車キマロキ展示保存50年・深名線廃止30年記念展」でダイジェスト版を発行したところ、好評だった。

学校給食食材費高騰対策補助金

問 物価高騰がまだ続くが給食費無償化は。

答 地元食材を活用しながら対応。国の動向をしつかり注視していく。

教育振興事業費

問 高校生は全国大会のみ補助対象だが、理由は。

答 旧名寄市では基金、旧風連町では一般財源で補助を行っていた。合併時交付基準の見直しで基金の枯渇を避けながら補助を行うため、高校生は全国大会のみとし、現在も踏襲。引率は原則1人とし、必要に応じて別途協議する。





令和

6年度

決

算



除雪管理システム

問 除雪管理システムの評価と課題、必要性は。

答 令和5・6年度は従前より作業効率上がり、苦情件数も半減した。道路・人孔マンホール等の物損事故も従前件数30件から12件と減少。

アスパラ苗事業

問 令和5年度の決算額に比べ、令和6年度は大きく減っている。その理由は。

答 令和5年度はアスパラ大苗生産設備の初期投資があった。令和6年度は30戸に対し83000鉢を超える供給で需要を満たした。面積換算で約5ヘクタールを超える供給。

市道除雪・排雪対策事業費

問 風連市街地区環境整備協議会負担金について、地域住民にアンケート調査を行った結果、「事業を廃止すべき」という意見が多数だった。市の受け止めは。

答 協議会による正式決定の後に話し合いをする。

公共施設等再配置計画推進事業費

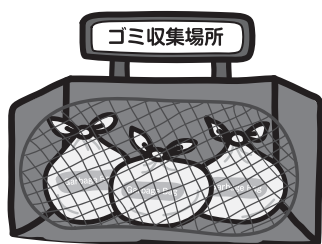
問 柗まちづくり名寄への出資金1000万円の金額の根拠とさらなる出資の可能性は。

答 他の出資者との横並びでそうだった。さらなる出資は今のところ予定していない。

高齢者ふれあい収集事業費

問 ステーションまでごみ出しが難しい高齢者等の自宅に訪問し、安否確認とごみ出しを行う事業の成果は。

答 令和6年度末で風連地区の28世帯が利用し、非常に良い評価を得た。「安心して毎日過ごせる」「近所にも知らせてほしい」との声があった。今後も事業の向上に努めたい。



一人一台端末とAードリル

問 Aードリルの効果と課題は。

答 児童生徒アンケートで9割が勉強に役立つと回答。自分のペースに応じた学習が可能となるが、家庭や学校間でも利用状況にバラつきがあり課題である。家庭学習が習慣化するツールとなるよう取り組みたい。

大学図書館費

問 紀要印刷380部とあるが、各地の大学、研究機関に発送しているのか。機関リポジトリでネット上に公開しているのか。

答 紀要に掲載されている論文は全てネット上に公開している。

令和6年度決算を振り返り 総括質疑

持続可能で健全な財政運営を

令和6年度決算を終えて

Q 令和6年度決算を終えて、予算編成時の4つの基本方針に対する評価について伺う。

A 市民の多岐にわたる様々な要望やニーズを把握し、新たな事業や拡充した事業などに取組み、普通建設事業についても着実に実施したことから、市民の皆様にも一定の評価をいただける決算ではないかと考えている。一方で、長期にわたる財政の健全な運営のための経費に充てる財政調整基金や公共施設整備基金の取り崩し、備荒資金組合超過納付金の返還、経常収支比率や将来負担比率の増加など、今後の財政運営における課題を抱える決算でもあった。



持続可能で健全な財政運営を

市民の皆様の安全安心な暮らしを支えていくには、将来にわたる財政健全性の担保は不可欠であり、健全な財政運営の維持に努めていくことが重要であると認識している。

市民の皆様の安全安心な暮らしを支えていくには、将来にわたる財政健全性の担保は不可欠であり、健全な財政運営の維持に努めていくことが重要であると認識している。



市政クラブ

えん どう たか お
遠藤 隆男 議員



令和6年度事業実績と効果

コンパクトなまちづくりの推進

Q 一般財源 1,737 万 2 千円を投入し解体した駅前商店街の老朽化した民間建物跡地の活用の方向性は。

A 図書館を含む複合施設の建設用地の候補の一つであり、今後も貴重な調整可能な用地として管理していく。

Q 約 3,200 万円を助成した解体事業の実施主体である㈱まちづくり名寄に対する 1,000 万円の出資金の効果は。

A 成果としてはまだ現れていないが、同社が先頭に立って用地の交渉に当たっており、まちづくりを共同で進めているパートナーと認識している。

Q これまで駅前通りにはまとまった市有地がなく複合施設用地の決定が出来ないとの答弁だったが、駅前にかかわらずエリアを広げて考えていくべきではないか。

A JR名寄駅から市立総合病院の直線が市内のメインストリートと考えており、将来的な人の流れをイメージしながらの施設整備は駅前通りの候補地にかかわらせていただきたい。

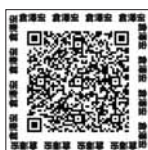
Q 施設の建設用地の決定はいつになるのか。

A 期限は明言できないが、一日も早く市民の皆様にお示しできるよう努力したい。



市民ネット

くら さわ ひろし
倉澤 宏 議員



老朽化したビルが解体され空き地となった駅前商店街の一角

定例会

主な 補正 予算

河川浚渫等推進事業費

補正額 200 万円

7月20日早朝の大雨により吉野川が氾濫し、増水したことによる倒木などを除去するため、200万円を追加しました。

市道除雪・排雪対策事業費

補正額 2,392 万 5 千万円

労務単価の上昇等から不足額が見込まれるため、2,392 万 5 千万円を追加しました。



地域介護・福祉空間整備等施設整備事業費

補正額 770 万円

民間の介護事業所で実施する、防災改修事業の非常用自家発電設備整備の費用に対し支援を行うため、770 万円を追加しました。

主な 条例 改正

名寄市新規就農者等に関する条例の

一部改正

さらなる新規就農者の確保を図るために新規就農者及び独立就農者の認定要件を緩和するため、条例の一部を改正しました。

公益的法人等への名寄市職員の派遣等に関する条例の

一部改正

名寄市職員を派遣できる団体に「一般財団法人Nスポーツコミッションなよろ」を加えるため、条例の一部を改正しました。



定例会の概要

- ▼第3回定例会が9月1日から9月17日までの17日間の会期で開かれました。その間、令和6年度決算の審査も行われました。
- ▼加藤市長から『名寄市立大学の経営形態を2027年4月に公立大学法人へ移行を目指す準備を進める』と表明がありました。
- ▼令和7年第2回定例会総務産業常任委員会付託議案『名寄市都市公園条例の一部改正について』を委員長報告のとおり原案可決しました。
- ▼10人の議員が一般質問を行いました。



総務産業常任委員会付託議案

委員長報告

名寄市都市公園条例の

一部改正について

令和7年第2回定例会で付託された議案第2号「名寄市都市公園条例の一部改正について」担当職員の出席を求め、3回にわたり慎重に審査を行いました。

「森の休暇村は平成18年オープン以降、消費税率のみの改定であり、人件費や物価上昇等の影響を受ける中、道内同等施設との料金平準化を図っていきたい」との趣旨説明に対し、この改定料金で対応が可能か、他市町村の改定の動きは、市民及び友好都市の方への割引の考え方は、市内・市外・道外利用者の実態は、収入のもくろみは等、様々な観点から質疑と答弁が繰り返されました。委員間討議では、条例の一部改正の理由に他施設の平準化だけではなく、人件費、物価高騰修繕費も含め市民への説明が必要。市民利用が全体の25%あり、割引を考慮すると良い等の意見の結果、全会一致で原案のとおり可決すべきものとして、令和7年第3回定例会に報告し、可決されました。



道立サンピラーパーク森の休暇村のコテージ

令和7年第3回定例会 議決結果

議案番号	議 件 名	結 果
令和7年第2回定例会 付託議案第2号	名寄市都市公園条例の一部改正について	原案可決
議案第1号	名寄市風連東地区運動広場条例の一部改正について	原案可決
議案第2号	名寄市風連農村環境改善センター条例の一部改正について	原案可決
議案第3号	名寄市風連サンシャインホール設置及び管理に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第4号	名寄市議会議員及び名寄市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第5号	名寄市新規就農者等に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第6号	名寄市水道事業給水条例の一部改正について	原案可決
議案第7号	名寄市下水道条例の一部改正について	原案可決
議案第8号	名寄市病院事業の設置等に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第9号	北海道市町村職員退職手当組合理約の変更について	原案可決
議案第10号	令和7年度名寄市一般会計補正予算（第3号）	原案可決
議案第11号	令和7年度名寄市介護保険特別会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第12号	令和7年度名寄市食肉センター事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第13号	令和6年度名寄市一般会計決算の認定について	認 定
議案第14号	令和6年度名寄市国民健康保険特別会計決算の認定について	認 定
議案第15号	令和6年度名寄市介護保険特別会計決算の認定について	認 定
議案第16号	令和6年度名寄市食肉センター事業特別会計決算の認定について	認 定
議案第17号	令和6年度名寄市後期高齢者医療特別会計決算の認定について	認 定
議案第18号	令和6年度名寄市立大学特別会計決算の認定について	認 定
議案第19号	令和6年度名寄市病院事業会計決算の認定について	認 定
議案第20号	令和6年度名寄市水道事業会計決算の認定について	認 定
議案第21号	令和6年度名寄市下水道事業会計決算の認定について	認 定
議案第22号	公益的法人等への名寄市職員の派遣等に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第23号	令和7年度名寄市一般会計補正予算（第4号）	原案可決

《賛否の分かれた議案》

※ ○(賛成) ×(反対) 欠(欠席) 退(退席)

議案番号	議 件 名	議員名	市民ネット			市政クラブ						議	公	共	市	な
			山崎真由美	倉澤宏	高野美枝子	水間健詞	谷 聡	今村芳彦	清水一夫	遠藤隆男	東川孝義	東 千春	山田典幸	高橋伸典	川村幸栄	佐藤靖
議案第13号	令和6年度名寄市一般会計決算の認定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	×	○	○
議案第14号	令和6年度名寄市国民健康保険特別会計決算の認定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	×	○	○
議案第23号	令和7年度名寄市一般会計補正予算（第4号）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	×	○	○

※公(公明) 共(日本共産党) 市(市民の声) な(共生なよろ) 議(議長) ※議長は表決に加わりません。

意見書

国土強靱化に資する社会資本整備等に関する意見書

安全安心快適なまちづくりを



ヒグマに関する情報が掲載された名寄市のホームページ

Q 公共施設の暑さ対策を
猛暑の夏が通常化
し、公共施設への暑
さ対策は必須の課題
と言える。エアコン
設置の考えは。

A エアコン設置の必
要性については認識
している。様々な事
業の優先度や財政状
況などを勘案し、市
全体で総合的に検討
していく必要がある
と考えている。

Q ヒグマ対策で安全確保
被害防止のために
は、迅速かつ正確な
情報共有が必要と考
える。取組状況とそ
の方法、パトロール
の強化策は。

A ヒグマ目撃等の情
報があれば、猟友会、
名寄警察署と速やか
に現場を確認した上
で情報を整理し、市
のホームページに掲
載する。その間出沒

地域の町内会長にも
連絡し周知を徹底す
る。標準巡回（日の
出から日没迄の間一
回の実施で三日間）
のパトロールに加え
出沒頻度などの事案
により回数を増やす
など状況に応じた対
応に務める。

【他の質問】
まちづくりに若い世
代の意見を活かすに
は



市民ネット
やまざき まゆみ
山崎 真由美 議員



夢あるまちづくりを

地域DXはヨロコ
の導入、のーと名
寄、保育ICTシス
テムの導入事業等を
進めてきた。
デジタル技術に不
慣れな方への支援も
引き続き実施し、誰



市内施設で和やかに働く外国人

Q DX事業の推進は
DX推進計画が進
められ3年目を迎え
たが、具体的な取組
み及び成果は。

A 庁内のDX推進組
織委員会ではワーキ
ンググループを設置
参加した職員のDX
に対する意識醸成や
施策立案におけるス
キルアップを高める
効果があったと考え
る。

Q もがデジタル技術に
親しみをもち、暮ら
しの利便性向上と地
域の活力創出となる
よう取り組んでいく。
外国人人材の活用は

A 市内企業は労働力
不足に苦しんでいる。
外国人人材の採用に
向けて、支援体制の
施策推進は。

各業界に参画いただ
き、名寄市雇用促進
協議会を設立。課題
の共有と情報交換を
行っている。

外国人人材の活用
と受け入れ拡大につ
いては、名寄市雇用
促進協議会で企業向
け勉強会開催も検討。
労働力確保の選択肢
として取組む。



市政クラブ
ひがしかわ たかよし
東川 孝義 議員



国際化社会の到来

外国人観光客の増加と課題

外国人観光客の状況は。

A コロナ禍で外国人観光客の足取りは停滞したが、現在は回復傾向。台湾からの来訪が最も多いが、欧米や豪州からツリーランを求めるスキー客も増加した。

Q 案内等の英語表記に支援は。

A 現在統一された対応ではないことから、観光協会等と協議を重ねたい。観光協会が作成する観光パンフレットの英語表記に支援を考えている。

じる寺社仏閣への不
敬や市民生活への配
慮は。

A 不敬となり得る相談は寄せられていない。今後はスキー場のコース外滑走が想定され、関係機関と連携し対応したい。

Q 観光振興に観光地づくり法人を設置しては。

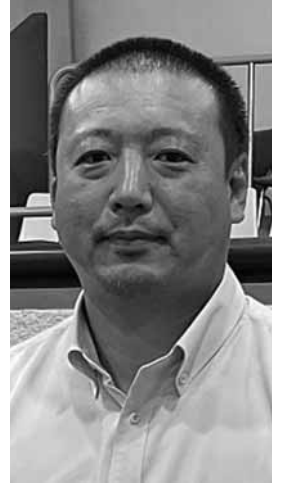
A 関係機関と協議したい。

海外資本
による不動
産の取得状
況は。

国土利用
計画法に基
づく届出の



相互理解で良い国際交流を



市政クラブ

いま むら よし ひこ
今村 芳彦 議員



窓〇は本市だが、独自で把握することは困難。

海外資本による開発が問題として報道されている。本市の対応は。

現在は外国人の土地取引を規制することとは出来ないが、独自条例で一定の規制を設けている自治体もあり、状況調査し研究したい。

農業のさらなる持続的発展を

農家戸数について

Q 現在の農家戸数とそこから見える課題と対策について伺う。

A 5年前の離農は、令和2年度では水稻を含む営農形態で8戸、畑作専業8戸。令和6年度では水稻を含む営農形態で12戸、畑作専業で7戸であり、減少の傾向にある。将来農地を維持していくために

重点振興作物について

スパラ、南瓜、馬鈴薯、スイートコーンの作付けが減少していると思うが、その対策について伺う。

A 移植や収穫時期を
中心として労働力の
確保の対応や収穫量
を上げるための栽培

技術の導入などに取り組む。重点振興作物を取り入れた持続可能な営農類型について、ＪＡ道北などとの関係機関と協議を進める。

【他の質問】
農福連携について



市政クラブ

しみず かず お
清水 一夫 議員



大型に区画された水田で収穫作業

名寄市の雇用促進対策

雇用促進協議会の動き

Q 昨年7月に設立した名寄市雇用促進協議会の活動内容と成果は。

A 人材不足は市として大きな課題。18の業界・経済団体と情報共有・意見交換を実施。さらに市内中高生に対し就業感に関するアンケートを実施し結果に基づいた意見交換を実施している。アンケートの結果からは市内の就業に興味はあるものの地元企業の情報が不足していると分析している。

Q それ以外の活動は、産業まつりに「も

のづくり体験スタンプラリー」を開催。また情報発信のプラットフォームづくりを手掛けている。

Q 今後のスケジュールは。

A 単に情報発信するだけに留まらず様々な情報をリンクする仕様で年内には発信出来るように取り組んでいる。

んでいる。

Q 協議会においても一歩踏み込んだ取り組みは。

A 商工会議所の取組みなどの効果を見ながら検討していきたいと思う。

【他の質問】
ヒブマ対策について



市内企業の仕事の魅力をもっとPR



市政クラブ
みずま けんじ 水間 健詞 議員



道の駅のさらなる発展に向けて

新たな設備の設置について

Q 温浴施設、ドッグラン、オートキャンプ場を新たに整備すべき。

A ドッグランは駐車場南側の空き地での設置について、指定管理者と検討協議を行っていく。

地域活性化の拠点を目指して

Q 関係機関と連絡を密にし、アイデアを絞って地域を活性化させる施設となるよう検討を。

A 開業以来、ドライブの休憩地点、地域の物産販売、観光情報発信拠点として

成長してきた。今後観光協会や関係機関を交えて検討・協議を行っていく。

ふるさと納税の実績等

Q 昨年の実績と要因の分析は。

A 令和6年は寄付額約2億6千万円に対して前年比40.7%増の過去最高となった。

要因はポータルサイトの充実やスイートコーナーが人気の返礼品となったこと等が挙げられる。



市政クラブ
たに 谷 さとし 谷 聡 議員



新たな返礼品の開発を

Q 「なよろプリン」の増産により新たな返礼品とすべき。

A 「なよろプリン」を返礼品とするには製造施設への電力工事費用補助も有効な手段。当該事業者と検討・協議を行う。



道の駅 もち米の里☆なよろ

町内会活動のデジタル化を

活動支援にデジタル化を

Q 人口減少と高齢化により組織が弱体化し、地域コミュニティの維持が難しい。町内会活動を支援するためのデジタルを活用した仕組み構築の考えは。

A 情報伝達の迅速化、若者の参加につながる部分もあり、デジタル化の推進は重要。一方で、スマートフォンやパソコンなどを利用しないデジタルの恩恵を受けない人もいる。デジタルへの抵抗感を和らげる取組み、紙媒体による従来の手

法も併用していく。

リチウム蓄電池の分別回収を

Q リチウム蓄電池などの回収時の発火事故を未然防止するため、安全性を考慮した回収方法と周知を。リチウム蓄電池などは小型家電として分別。リサイクルセンターへの直接持ち込み回収を基本とし早期オープン

【他の質問】

ピヤシリスキー場の早期オープン



町内会への行政支援のさらなる拡充対策を



公明
たかはし しんすけ
高橋 伸典 議員



空き校舎、校地の有効活用

東中学校の校舎利活用

Q 東中学校は、旧産業高校（光凌キャンパス）へ令和8年8月に移転予定だが、空き校舎となった後の利用計画は。

A 耐震性のない建物であり老朽化も進んでいる。利活用する予定はなく、解体する方向で検討を進めている。

Q 解体にも大きな費用がかかる。東中学校の立地を考えたとき、名寄市立大学の校舎として活用する

A 名寄市立大学は平成30年に5号館を新設。現時点において

施設拡張計画はない。

名農キャンパスの利活用

Q 今年1月に北海道大学の主催で名農キャンパスの跡地利用に関するセミナー

A 今年6月に北海道大学から名農キャンパスの視察があり、現在の施設の状況が確認された。北海道大学として民間活力と連携した組織体制の構築に努めるとの

状況は。



2026年8月には空き校舎となる予定の東中学校



共生なよろ
なか はた たか ゆき
中畠 孝幸 議員



安全安心社会を目指して

不登校児童生徒への対応



市民ネット
たかの み え こ
高野 美枝子 議員



市内の不登校の現状、校内教育支援センターの設置数、教育支援センターと校内教育支援センターの利用状況について伺う。

令和6年度の30日以上の欠席は小学校54人、中学校43人、計97人、小学校で増加。全道、全国平均より多い。

校内教育支援センターは学校に入りづらい児童生徒の居場所として全校に設置。ドリルで勉強、支援員と話す等、一人ひとりの状況を踏まえ、

穏やかに過ごせるよう環境を整備している。現在5校11人が利用。

不登校はどの子にも起こり得る。多様な支援の手法を備えることで、求められたいとき必要な支援を行える施策を考えていきたい。

高齢化社会にやさしい施策

緑丘霊園、共同墓地合同墓の管理。終活・エンディング

ノートの取組み、空き家の状況について伺う。

緑丘霊園・共同墓地・合同墓熊対策では熊の移動エリアにあり、引き続き注意喚起を行う。空き家は特措法に基づいた調査で相続人に適正管理を促している。

エンディングノートや遺言による財産管理も有効な対策として市民に周知していく。



増加する小学生の不登校児

安心できる支援を

不登校支援について



日本共産党
かわ む ら き え
川村 幸栄 議員



子ども不登校が全国で35万人と急増。子どもも保護者も安心できる対応が必要では。不登校は、心が傷つき休息が必要な状態。子どもは安心して休む権利がある(子供の権利条約)安心して休むことのできる居場所、学べる場が必要。保護者への支援では不登校児ケアも介護休業のよ

うな支援が必要では。児童センター内や各学校内に教育支援センターを設置、中学校はお昼休みに相談員に相談できる相談室を設置。保護者

へは電話相談、毎月1回の「保護者つどいの会」などを行っている。育児・介護休業法に基づき取得できることから制度の情報提供を行う。

教員の長時間労働で、「子どもと向き合う時間がない」と。子どもとの温かい触れ合いが少なければ

学校は楽しくないのでは。

教職員へのストレスチェックを実施、メンタルヘルスの不調を未然に防止。校内DXによる業務の効率化などに取組んでいる。

【他の質問】

旧名農キャンパス跡地利用について



早期の利活用が望まれる旧名農キャンパス

名寄市立大学の経営に関する調査特別委員会

名寄市立大学が今後も地域の大学として発展するための経営形態はどうあるべきか。

その調査研究のため、今年6月25日、10人の議員から構成される特別委員会が設置

(東千春委員長、佐藤靖副委員長)され、全6回開催されました。

大学の「法人化」とは

市の直営ではなく、理事会を意思決定機関とした公立大学法人が運営する形態です。

「自己責任」で「企業会計原則」のもと「情報公開」を基本にします。現在日本の国立大学86校全てと公立大学(県立、市立大等)101校のうち9割以上が法人運営です。

法人化のメリット

行政組織の一部として課せられた制約がなくなり、意思決定の迅速化、予算執行や働き方を柔軟にすることが可能になります。また、職員のプロパー化によって専門的な事務運営が可能です。釧路公立

大学では職員の希望でプロパー化しています。

一方でデメリットも

新しい運営システムや役員を導入するためのコストがかかることが挙げられます。委員会では、メリットがデメリットを大きく上回るという委員の意見が大勢を占めました。

在り方検討委員会の答申

「名寄市立大学在り方検討委員会」の答申を受け、同委員会の清水池義治委員長と尾崎良雄副委員長を招致し意見を求めました。

教育研究の質向上、戦略的なマネージメントのために法

人化が不可欠である、との結論に至った経緯などが説明されました。また、大学教員との面談の中で、法人化に対する理解が十分とは言えないという感触をもったことも述べられました。

大学関係者の招致

学内の声として、家村昭矩学長、結城佳子副学長、工藤慶太学部長を招致し意見を求めました。家村学長からは、法人化した下関市立大学で教員の退職が多いことに対する懸念が述べられました。

また、教員に対する面談でも法人化賛成が1割程度だったとし、慎重な姿勢が示されました。

委員間討議

これまでの議論を踏まえた委員間討議では、学校の改革は法人化しなくても実現可能である、という意見も出されましたが、概ね法人化を進めるべきとの意見でした。また、法人化に対する大学教員の理解が進んでいないことへの懸念も複数あり、法人化に当たっては教職員への説明や情報提供を求める声が多く出されました。



議員協議会

議員協議会

名寄市社会福祉事業団の経営状況

令和6年度の事業報告ではコロナ禍の終息後、面会や外出制限の解除、花見や夏祭りに家族が参加できるようになったこと、またネパールやスリランカから来た介護士、調理員が勤務を始めたこと等が報告されました。

名寄市社会福祉事業団のホームページが新たに開設されたこと、また清峰園、しらかばハイツ、フロンティアハウスふうれんについてそれぞれ事業報告がありました。

行財政改革基本計画及び取組方針

第2次名寄市行財政改革



推進基本計画（後期実施計画）の令和6年度状況について、効率的で質の高い行政運営の推進、持続可能な財政運営の推進、市民と協働の行政運営の推進、それぞれの基本方針ごとに説明がありました。

令和7年度名寄市行財政改革の取組方針については、改革の必要性や目指すべき姿等について説明がありました。

次の定例会開会予定は…

11月27日(木)～

12月10日(水)

※この日程は変更になる場合がありますのでご確認のうえ、市役所4階の議場までお越しください。

議会を傍聴しませんか

※議場での音声を鮮明に聴くため、携帯型受信機をご用意しています。
たくさんの方の傍聴をお待ちしています。

【お問い合わせ】 議会事務局 ☎③ 2111（内線 3425・3426）

議会日誌（8月～10月まで）

名寄市議会（本会議）	5日	議会報特別委員会	3回
議会運営委員会	3回	名寄市立大学の経営に関する調査特別委員会	2回
議員協議会	1回		
総務産業常任委員会	1回	決算審査特別委員会	5回
厚生文教常任委員会	2回		



名寄市議会ホームページ



詳しい議会活動は、議会ホームページでご覧いただけます

総務産業常任委員会 行政視察



当委員会では「地域活性化と賑わい創出を目指すまちづくり」を研究のテーマとして、道外3施設の行政視察に行ってきました。

報告



庁舎前のウルトラマンモニュメント前で

駅前広場を整備し、交通結節点の強化を図ることで、民間投資による魅力的な商業店舗の立地促進と宅地造成による人口密度の上昇、交流人口の増加と賑わい創出が図られたとの事でした。ワークショップでは高校生や大学生と一緒に未来を考えることで、本市の計画推進する上で参考となりました。

福島県須賀川市
『都市構造再編集集中支援事業について』

真岡市では「真岡まちづくりプロジェクト」について。公共空間を活かしながら、市民の手によるまちづくり実験を行うプロジェクトに高校生、大学生が活動を開始「わがごと」として認識した主体的なまちづくりの取組みが継続的に推進されており、参考となりました。



まちづくりプロジェクトの説明を受ける

栃木県真岡市
『真岡まちづくりプロジェクトについて』



新庁舎議場内にて

前橋市では「アーバンデザインによる官民連携まちづくり」について。行政主体のまちづくりには限界が見え始めている中、民間主体の新たなまちづくりで、継続的に事業を実施しており、学ぶ点が多くありました。

群馬県前橋市
『前橋市アーバンデザインによる官民連携まちづくりについて』

『全国市議会議長会研究フォーラム』に参加

令和7年8月27・28日、札幌文化芸術劇場 hitaru で開かれた全国市議会議長会研究フォーラムに名寄市議会議員会として参加しました。

今年のテーマは「地方議会議員のなりて不足問題の解決に向けて」。

名寄市議会も抱えている課題であることから全員で参加し、知見を深めることとしました。

1日目：基調講演・パネルディスカッション

「主権を預かる誇りと責任」と題し、元衆議院議長伊吹文明氏の基調講演が行われました。

続いて「多様な人材の参画促進の観点から地方議会議員のなり手不足問題を考える」と題するパネルディスカッションはコーディネーターに辻陽近畿大学法学部教授、パネリストに牧原出東京大学教授、白石洋一読売新聞東京本社政治部次長、山下節子山口県宇部市議会議員議長、長内直也札幌市議会議員議長の4人で行われました。

地方議会・議員に対する無関心、もしくは不信が広がる現況、地方議員選挙における投票率の低下、無投票当選者や定員割れが顕著に増加している状況等と令和5年地方自治法改正について丁寧な説明がありました。パネラーからは2023年統一地方選を振り返りながらお金の問題をどうするか、多様な人材が立候補しやすい環境づくり、小中高生への主権者教育の取組みなどの意見が出されました。



2日目：「課題討議」

なり手不足問題の取組みについて3人の方から報告が行われました。

鹿児島県南さつま市議会議員の平神純子氏の鹿児島県内の女性議員を100人にする会の報告は興味深いものでした。人口の半分は女性、男女平等の議会に向けて女性ゼロ議会をなくす取組みと情熱は学ばされました。

議会を代表して
活動報告をお届けします



やま だ のり ゆき
山田 典幸 議長

今定例会では、一般質問に10人の議員が登壇し、デジタル化の推進、有害鳥獣対策などの市政課題について議論が交わされました。

また、決算審査特別委員会において、令和6年度決算の審査を行い、決算を認定しました。

財政運営が厳しさを増す中、行財政改革において、新年度予算一般財源ベースで5億円の削減目標が示されました。行政と認識を共有し、事業の選択に努めると同時に、議会としての活動も見直しを図るなど、持続可能な行財政運営に向けて引き続き取り組んでまいります。

きぼう



たすけあいの心

なか がわ とも ひろ
名川 朋宏

埼玉県で生まれ育った
私が僧侶として名寄で暮
らすという選択をしたの

は、一つに、その土地柄があったように思いま
す。

名寄の方たちとふれあう中で、人と人とのか
かわりを大事にし、よそ者であっても受け入れ
る、そんな、本来あるべき人間の温かさを感じ
ました。それは北海道の中でも特に厳寒の地に
あって、日本各地から集まった移住者でそれを
乗り越えていかねばならない、そんな中で培わ
れた相互扶助の心なのかもしれません。

隣人との関係さえ希薄な都市型の土地で育っ
た私にとっては、名寄に残る相互扶助の心が失
われてはいけない、次の世代に伝えていくべき
大切なものに思えるのです。僧侶という役回り
の中で、その一助となれば幸いです。

表紙写真の
紹介



コンサートを終えて

く ぼ い つ こ
久保 伊都子

ポーランドの音楽家マ
リア・ポミャノフスカのコ
ンサートを名寄市で行う

ことを決心したのは今年の暮れでした。

25 年前、マリアとはポーランド大使夫人と
して5年間日本に滞在していた頃に出会いま
した。彼女がスカという 150 年前に戦争で全て
焼かれた民族伝統楽器を復興させたポーランド
では有名な音楽家であること、世界で活躍して
いるチェリストのヨーヨー・マともコンサートを
行っているのを知ったのはしばらくたってから
でした。以来交流が続き、今回たくさんの協力を
得て9月7日によろーなでコンサートが実現
したのです。

2020 年に東京から名寄市に戻った私が一番
に感じたのは、ここに住む人々の温もりでした。
それを彼女にも感じて欲しかった。そして、聴
く側の温かい心が演奏者に伝わり一体となった
時、より素晴らしいコンサートになっていくこ
とを実感できました。

『名寄中学校 パソコン部』です

パソコン部は、生徒が活動内容を考え、主体的に取り組むことを大切に
しています。タイピング練習など興味に応じて幅広い活動をしています。
また、パソコンの知識や技能だけでなく、コミュニケーション能力の育
成にも力を入れています。こうした学び
を通じて学校生活に
役立つ力を身に付け、
将来にも生かせる実
践力を培っています。



議会報特別委員会

委 委 委 委 委 副 委 委
員 員 員 員 員 員 員 員
中 山 水 谷 今 高 川
島 崎 間 村 橋 村
孝 真 健 芳 伸 幸
幸 由 美 詞 聡 彦 典 栄